

音楽と詩で楽しむ 小林裕児 作品「帰去来」の物語

日時：12月15日(土) 15時開演

会場：山の上ギャラリー



「帰去来」部分 182cm×350cm パネル/テンペラ油彩

会費 3,500円 (お飲物、お菓子付)
要予約 045-852-8855

一部 ライブペインティング

出演 小林裕児 (即興によるペインティング)
田嶋真佐雄 (即興によるコントラバス演奏)
笠井里美 (詩のリーディング)

二部 小林裕児作品「帰去来」の物語

出演 田嶋真佐雄 (作曲作品によるコントラバス演奏)
笠井里美 (詩と物語のリーディング)

絵画「帰去来」は中国の詩人陶淵明の詩からとったものです。官職を辞して故郷へ帰る詩人の気持と自身の経験をかさねて題名としました。しかし絵は微妙に動きだし、あらゆる世界へと向かって物語を創りだしていくようです。「帰去来」に秘められた物語をぜひお楽しみください。

小林裕児



● 笠井里美 (女優) Satomi Kasai

俳優座研究所を経て、劇団ひよっこ乱舞(現アマダドリ)に所属し、2006年「水」以降ほぼすべての作品に出演。また、同劇団の群舞シーンの振付、構成を担当。2017年12月に退団。2009年国分寺大人倶楽部「グロテスク」にて佐藤佐吉演劇祭 優秀助演女優賞受賞。所属劇団や客演先劇団の地方公演多数出演。東京デスロック、第七劇場では韓国での海外公演も経験。その他、自主制作映画へ出演するなど、映像業界での活動も精力的に取り組んでいる。



● 田嶋真佐雄 (コントラバス奏者) Masao Tajima

17歳よりコントラバスを始める。その後、音楽大学に進学し、クラシックを専攻する傍らジャズの活動を開始する。現在は、ボーカリストLUNAとのデュオユニット「〇」(まる)を主宰する他、齋藤徹(bs)、板倉克行(p)、レオナ(tap)、仁詩(bn)、西田けんたろう(vn)、平山満(ts)らのグループに参加している。ISB(国際ベーシスト協会)会員。